

# 実例から学ぶ 木構造設計の落とし穴

## — 構造設計者が押さえるべきポイントと最新研究 —

近年、脱炭素社会の実現や国の政策を背景として、建築物の木造化・木質化が急速に進んでいます。公共建築や中大規模建築物においても木造建築の採用が増え、構造設計者が木構造に関わる機会は確実に広がっています。

一方、木構造は鉄骨造や鉄筋コンクリート造とは異なる特有の構造特性を有しており、設計実務において誤解されやすい点や判断に迷う点も少なくありません。耐力壁の配置、接合部の設計、水平構面の考え方、構造計算の前提条件など、設計上の理解不足や思い込みによって性能を十分に発揮できないケースも見られます。

本講習会では、木質構造研究の第一人者である五十田 博 氏(京都大学 生存圏研究所 教授)を講師に迎え、木構造設計において間違いやすいポイントや設計上の留意点について、実際の事例や研究成果を交えながら分かりやすく解説します。

また、中大規模木造建築や CLT 構造など近年注目されている木構造技術の研究動向についても紹介し、これからの木造建築と構造設計の方向性について理解を深めます。

木造建築に関わる構造設計者はもちろん、木構造設計の実務にこれから取り組む技術者の方にも有益な内容です。皆様のご参加をお待ちしております。

**日時: 2026年6月30日(火)**

**15:00~17:00 木構造セミナー**

**17:00~18:00 講師との懇親会(名刺交換会)**

**方式: 対面方式(定員 20 名)、オンライン方式(定員 80 名)**

(対面会場:東京都千代田区神田錦町 1-9 日本建築センター3階会議室)

**講師: 五十田 博 氏 (京都大学 生存圏研究所 教授)**

**受講料(税込): 一般 8,800 円、情報交流会正会員 7,700 円**



●申込期限:2026年6月25日(木)

●お申し込みは、右下のQRコードまたは以下のURLからお願いします。

(<https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/>)

●受講申し込みされた方には、申込み後に受講者専用ページのURLをお知らせします。

講義資料は、6月26日(金)までに受講者専用ページに掲載しますので、セミナー当日までに各自ダウンロードをお願いします。

●セミナー終了後、名刺交換を兼ねた懇親会(~18:00)を予定いたします。対面方式でご受講の方は引き続きご参加いただけます。

●オンライン方式で参加の方へは入室用IDを、6月26日(金)にメール送付します。

●建築CPD情報提供制度認定プログラム・JSCA建築構造士更新評価対象講習(予定)です。

**主催:一般財団法人 日本建築センター**

**問合せ先:情報事業部**

TEL:03-5283-0477

Email:jyouhou@bcj.or.jp



2026.03.19